

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	岩手医科大学				
プログラム名	臨床研究をやってみよう！臨床での疑問点を解決して患者さんの副作用軽減に繋がろう！				
先生(代表者)	高橋 宏彰(たかはし ひろあき)・薬学部・助教				
自己紹介	<p>私は病院では薬剤師として、大学では研究者として働いています。病院などの医療現場では問題点や疑問点がたくさんあります。私はこのような臨床での課題を解決し、将来の患者さんの薬物治療に繋げるために臨床研究を行っています。</p> <p>本プログラムでは臨床研究について楽しく学んでもらえればと思います。</p>				
開催日・募集対象	令和6年8月3日(土)	受講対象者	高校1～3年生	募集人数	20名
集合場所・時間	岩手医科大学(矢巾キャンパス) 正面玄関(ロータリー側)	(集合時間)	9:30～10:00		
開催会場	岩手医科大学(矢巾キャンパス) 住所: 〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号 アクセスマップ URL: https://www.iwate-med.ac.jp/access/				
内 容					
<p>本プログラムでは、医療現場においてどのような問題点や疑問点があるのか、また、臨床研究により明らかとなったことがどのようにして患者さんの利益に繋がるのかを学んでもらいます。</p> <p>抗がん剤による治療を行った患者さんの中には、皮膚障害が重篤化し、治療を継続できなくなる場合があります。そこで、抗がん剤治療の皮膚障害に焦点を当て、重篤化を回避する方法について考えます。架空のデータを用いて皮膚障害の重篤化に関わる要因を解析し、どの要因が皮膚障害の重篤化と関連があるのか予想します。臨床研究として行っている皮膚バリア機能の測定も行います。また、皮膚障害を軽減するためにどのような軟膏剤が使用されるのかを学び、軟膏剤の混合調剤も一緒に体験しましょう。</p> <p>昼食やクッキータイムには、大学生や先生とお話をしながら、楽しく大学生活を体験しましょう。</p>					
					
皮膚バリア機能の測定			軟膏剤の混合体験		

持ち物	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具 ・保湿剤(塗り薬でアレルギーがある場合) 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食とお茶はこちらで用意しますが、食物アレルギーなどがある場合は昼食を持参してください。 ・教員や保護者の方の参観も可能です。 ・皮膚バリア機能を測定する実習を行います。ワセリンを塗って皮膚バリア機能の変化について確認する予定ですが、塗り薬でアレルギーがある場合は、普段使用している保湿剤を持参してください。
スケジュール	
<p>9:30-10:00</p> <p>10:00-10:30</p> <p>10:30-10:50</p> <p>10:50-11:40</p> <p>11:40-12:40</p> <p>12:40-13:00</p> <p>13:00-13:40</p> <p>13:40-14:10</p> <p>14:10-14:30</p> <p>14:30-15:40</p> <p>15:40-16:10</p> <p>16:10</p>	<p>受付(集合場所:矢巾キャンパス正面玄関)</p> <p>開講式(オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>講義①「抗がん剤によって起こる皮膚障害」</p> <p>実習①「皮膚障害が起こりやすい患者さんを予想してみよう！」</p> <p>昼食、休憩</p> <p>講義②「皮膚バリア機能」</p> <p>実習②「皮膚バリア機能を測定してみよう！」</p> <p>クッキータイム(大学生、先生との懇談)</p> <p>講義③「軟膏剤などの皮膚障害対策」</p> <p>実習③「軟膏剤の調剤体験をしてみよう！」</p> <p>修了式(未来博士号授与)</p> <p>終了・解散</p>

課題番号	24HT0026	分野	医歯薬学・医歯薬学	キーワード	臨床研究、皮膚障害、皮膚バリア機能、軟膏剤
------	----------	----	-----------	-------	-----------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	岩手医科大学 薬学部 臨床薬学講座 臨床薬剤学分野 高橋宏彰
住所	岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号
TEL番号	019-651-5111 (内線5194)
E-mail	hiroakit@iwate-med.ac.jp
申込締切日	2024年7月28日(日)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2019年度 ~ 2022年度	若手研究	19K16419	分子標的薬による皮膚障害の定量的評価に関する臨床研究-皮膚障害予測と臨床応用-



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000090815995>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。